

# ヨウ素剤 市民に配布

## 兵庫・篠山市 原発30キロ圏外

兵庫県篠山市は31日、福井県にある原発で事故が起きた時に備えて、甲状腺被曝を防ぐために服用する安定ヨウ素剤の市民への配布を始めた。同市は、29日に再稼働した関西電力高浜原発から約45キロ。国は自治体に、5キロ圏内では住民への事前配布を、30キロ圏内では備蓄を求めているが、内閣府は「30キロ圏外での事前配布は聞いたことがない」としている。

兵庫県は2014年4月、福井県の原発事故で放

出される放射性物質の拡散シミュレーションを公表。篠山市では甲状腺等価線量が100・1ミリシーベルトと予測され、国際原子力機関（IAEA）が定める安定ヨウ素剤の服用基準（50ミリシーベルト）を上回っていた。（鶴飼真）